

新墓地のご案内



新墓地冥加金
270万円～(90センチ×90センチ)
(区画により冥加金が変わります)
年間墓地維持費
9千円～
(区画により維持費が変わります)
現在約90基の空きがあります。

必要書類

墓地使用申込書
使用許可申請書
誓約書

※儀式執行は別院職員が行います。
※手続き後の住所変更・名義人変更は
必ずご連絡ください。

合祀墓のご案内



納骨冥加金
7万円～

必要書類

埋葬許可証
合祀墓納骨許可申請書
誓約書

※儀式執行は別院職員が行います。
※お手次寺院の了承が必要です。



今、何故お墓なのでしょう！！
～亡き人を憶うところに
我がいのちの深さをいただく～

私達の先達は永い間墓前に詣でて静かに合掌し亡き人の面影を偲んできました。しかし、最近「墓じまい」が進み、埋葬の仕方も多様化しつつあります。例えば木を植え、墓標とする「樹木葬」、骨を粉末にして海や山にまく「散骨」、肌身にイヤリング・ネックレス化しての「装飾」、更にはカプセルに入れて打ち上げる「宇宙葬」等、個人個人の思惑が大事にされているようです。遺された家族にとって、亡き人を真底偲ぶ場を失っているのではないのでしょうか。

墓は今を生きている私達にとって、亡き人を追慕する大切な場であります。更には、手が合わされるといふ場、生花を供え、香を焚き、頭が下がる場でもあります。

私は一人で生まれ、一人で生きているのではなく佛さまから、数多の人々から支えられて、願われて生きているのだなあ正直に手が合わさる場であります。

したがって、墓は亡くなって逝かれた人々の為だけにあるのではなく、生きている私に、生き方(いのち)が問われる大切な場でありましょう。